

令和元年度 がんの在宅緩和ケア研修会について (地域連携・緩和ケア普及推進事業)

1. 趣 旨

- ・国では、平成 30 年 3 月に、終末期医療に関するガイドラインの改訂版「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」に、人生の最終段階における医療やケアについてあらかじめ話し合っておくプロセス「アドバンス・ケア・プランニング (ACP)」の概念を新たに盛り込み、ACP の普及啓発を図っている。
- ・奈良県においても高齢化が急速に進んでおり、人生の最終段階における医療・ケアについて、本人が家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、一緒に考え一緒に悩む ACP の取組をより広く医療現場で実施していくことが重要である。
- ・県では、平成 27 年度より在宅でも安心して療養できることをめざし、在宅緩和ケア研修会を実施している。今回、その一環として、診療所等の医師や訪問看護師等を対象に、患者さんの意向を尊重したケアの実践方法や役割を学ぶことを目的に研修会を実施する。

2. 対 象

県内診療所等の医師、訪問看護師、奈良県がん対策推進協議会がん医療部会委員 等

＊定員：50 名（先着順） 定員を超えた場合のみ連絡。

3. 日時及び場所

日時：令和 2 年 3 月 7 日（土） 14 時 00 分 ～ 16 時 30 分

場所：奈良県医師会館 2 階 会議室

4. 内 容：

- 講演「地域で行うアドバンス・ケア・プランニングの実践
～アドバンス・ライフ・プランニングとエンド・オブ・ライフ・ケア・ディスカッション～」
- 演習 グループワーク（もしバナゲーム）
講師 医療法人拓海会 大阪北ホームケアクリニック 院長 白山 宏人 氏

5. 実施方法

- ・奈良県医師会「在宅医療の会」が実施する講演会の一環で共催。
- ・講演会の講師依頼、謝金・旅費等の支払い等は疾病対策課が担当。
- ・講演会の案内・周知、会場提供等は、奈良県医師会が担当。

6. 参加申込み

- ・奈良県医師会会員への周知：県内診療所等に対して、奈良県医師会を通じて研修会の開催通知を行い、奈良県医師会へ申し込む。
- ・奈良県がん対策推進協議会がん医療部会委員については、県から開催通知を行い、県へ申し込む。